

# ESD通信



～自分を輝かせ、持続可能な社会に貢献する人へ～

(教頭：平野正)

夏休みが終わり、2学期が始まりました。この2学期は、行事も多く、勉強やクラブ、探究活動などで一番成長でき、成果を出せる学期だと思います。様々なことにチャレンジをして充実した2学期にしましょう。まずは、文化祭(合唱)ですね。

さて、今回からESD通信を発行することにしました。本校は、9年前からスタートした地元の自然環境を教材とした生物多様性と環境保全を柱に地域貢献、人権・平和・異文化交流をテーマに、ESD(持続可能な開発のための教育)を進めています。昨年12月には、**第5回広島県ユネスコESD大賞**もいただきました。またPTAでも**SDGs**(持続可能な開発のための目標)をPTA目標の1つにいただきました。このESD通信が、生徒・保護者の方とともに持続可能な社会への架け橋になれば幸いです。今回は、1学期の活動報告をさせていただきます。

## ○生物多様性と環境保全

### 「テングシデの研究」

4月25日(木)中3課題研究チーム：群落内外来種のスイセンを除去しました。

6月12日(水)中1全員：広島大学名誉教授の中越信和先生をお迎えし、特別講義と文化庁特別許可のもと、テングシデ群落内フィールドワークを行いました。

6月11日(火)中2・中3研究チーム：3年前から続けている、テングシデ群落内の幼木保護と継続調査を行いました。テングシデの幼木は大変弱く、研究チームの報告によると、保護しても1年間で約3分の1に減ってしまうそうです。

8月8日(木)中2課題研究チーム：テングシデなどクマシデ属の種子を比較調査しました。

※中1は、これまで調査してきたことを9月11日(水)中間発表(中越先生来校)し、文化祭(9月16日(月))でポスター展示します。



(中1：中越先生とフィールドワーク)



(中3研究チーム：外来種の除去作業)

### 「八幡湿原と生物多様性」

4月29日（月）中3課題研究チーム：八幡湿原において、湿原再生のモニタリング生物であるイワミサンショウウオ（カスミサンショウウオ）の産卵調査を行いました。参加生徒は、観察用に特別に卵を持ち帰らせていただきました。

7月4日（木）中3全員：芸北高原の自然館主任学芸員の白川勝信先生をお迎えして、事前学習を行いました。

7月12日（金）中3全員：芸北高原の自然館および八幡湿原を訪問し、白川先生とトレッキングガイドさんのもと、4グループに分れ、フィールドワークを行いました。

中3課題研究チーム：育ててきたイワミサンショウウオの幼生を、卵を採取した場所に返しました。大きく育ててほしいと思います。

### 「オオサショウウオの研究」

8月3日（土）中2・中3研究チーム：豊平志路原地区にあるオオサンショウウオ人口巣穴の掃除を安佐動物園、三ちゃんS村の方にご指導いただきながら行いました。

8月9日（金）中2・中3課題研究チーム：豊平志路原川支流の松歳川で、安佐動物園とアメリカ研究チームの夜間調査に参加させていただきました。

※9月26日中2は安佐動物園南園長による特別講義とオオサンショウウオの観察をします。



（中3：八幡湿原でのフィールドワーク）（中2・3：オオサショウウオ人口巣穴掃除）

### ○人権・平和・異文化交流

7月12日（金）中2全員：1学期の広島学習のまとめとして広島平和記念資料館を訪問し、語り部の方による講話と見学を行いました。2学期は、沖縄学習と沖縄修学旅行です。



（中2：語り部の方の講話）



（中2：平和資料館の見学）

### ○第1回広島SDGsコンソーシアム参加

7月27日（土）広島大学において行われたSDGs、ESD研修会にご招待いただき、平野正教頭から本校の実践発表をさせていただきました。